

ぼらんていあ ニュース



平成29年 1月号

発行：社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 文京ボランティア・市民活動センター
〒113-0033 文京区本郷 4-15-14 文京区民センター 4階・地下1階（フミコム）
TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966
開所日 月～土曜日（祝日・年末年始を除く） 開所時間 9：00～17：00
Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp ホームページ <http://www.bunsyakyo.or.jp>

地域活動情報サイト

どっとフミコム

2017.1.10 グランドオープン

URL：<http://d-fumi.com/>



どっとフミコムは、文京区内を中心としたボランティア活動、NPO活動、企業の社会貢献活動、町会・自治会の活動の情報を自ら簡単に発信できるホームページです。

【目次】

- P.2～3 ボランティア募集・イベント情報
- P.4～5 ボランティア・市民活動まつり報告
- P.6～7 フミコムのページ
- P.8 社協からのお知らせ



ボランティア募集

文京ボランティア・市民活動センター
TEL: 3812-3114
FAX: 5800-2966
Mail: vorasen@bunsiyakyo.or.jp

老人ホームの ボランティアを募集しています

特別養護老人ホーム文京白山の郷

洗濯物たたみや手芸のお手伝いをしていただける方を募集しています。

<洗濯物たたみ>

◆内容：利用者さんの洗濯物をたたんで仕分けしていただくボランティアです

◆日時：月～土曜日で特に木曜日募集中です！
午後1時30分～2時30分
(多少前後します)

※決まった曜日に週1回定期的に来られる方

<手芸>

◆内容：ハマナカという手芸糸を使ったアクティビティのお手伝い（ペン立てやティッシュカバー等を作成）。

利用者さんが出来ない部分、作業のお手伝いをしていただくボランティアです。

◆日時：毎週水曜日 午後2時～3時

◆場所：特別養護老人ホーム文京白山の郷
(白山5-16-3)

◆お問い合わせ先

TEL: 03-3942-1887

ボランティア担当までお願いします。

通院の運転ボランティア募集

本郷在住 女性50代

私は脊髄小脳変性症で車いすを使用しています。

私の子どもが障害をもって生まれ、長らく病院に入院中です。子どもの面会と自身の通院も兼ね、東大病院まで車で自宅から送ってくださる方を探しています。

◆ルート：【行きのみ】

本郷4丁目の自宅（午後2時）→東大病院

◆日時：月に1度でもお願いしたいです

◆対象：車を運転できる方。

※ガソリン代はこちらで負担します。

◆募集人数：3、4名

◆連絡先：当センター

文京ボランティア・市民活動センター
TEL 03 (3812) 3114

麻雀指導ボランティア募集

こまじいのうち

地域の高齢者が集まって、楽しく脳トレ健康麻雀をしています。

初心者の方に麻雀の指導をしてくださる方を募集します。

◆日時：奇数週の水曜日午後0時30分～4時

◆場所：こまじいのうち

(本駒込5-11-4)

◆問合せ：社会福祉協議会 地域福祉推進係

TEL: 5800-2942

運転ボランティア募集

運転ボランティア「ドジ亀」

文京区社会福祉協議会所有の福祉車両（つじ号・さつき号等）及び会員の自家用車などを使用し、歩行困難な高齢者及び障害者の外出等の送迎を行います。

「ドジ亀」に興味のある方、入会を希望する方は…毎月第1木曜日午後7時から、区民センター4階のボランティア・市民活動センター活動室で月例会を行っていますのでご参加ください。

◆年会費：2,000円（ボランティア保険料を含む）

◆申込・問合せ：

運転ボランティア「ドジ亀」（小西）

TEL: 090-8565-4772

クラスサポートボランティア募集

文京区教育センター

休み時間や給食時間、学習時間に子どもたちと一緒に過ごしていただける方を募集しています。

◆日時：3月までの月～金曜日

午前10時～午後2時

※参加できる曜日・時間は調整可能

◆場所：区内小学校

◆対象：大学生（大学院生も可）

◆時給：1,000円

◆食事：別途300円程度の実費負担が必要

◆募集人数：6名程度

◆申込・問合せ：文京区教育センター（鈴木）

TEL: 03-5800-2591

※連絡先が当センター以外は、直接お問い合わせください。



イベント情報

文京ボランティア・市民活動センター
TEL: 3812-3114
FAX: 5800-2966
Mail: vorasen@bunshyakyō.or.jp

「高森先生に学ぶ」

— 当事者のための学習会 —

「笑桜会」主催の心に病を持つ方のための学習会です。

今年度も、講師としてSSTリーダー高森信子先生を迎え、当事者が心地よく生活できる助言、話し合い、実技演習を通して学び、自立生活への夢と希望に繋ぐための学習会を開催いたします。(プライバシーは守られます)

コミュニケーションが苦手な方も、是非ご参加ください。

- ◆日時：1月29日(日)
午後1時30分～4時
- ◆場所：文京区民センター 4階 活動室A
- ◆内容：自信と元気の源!! 夢と希望へとつなぎましょう
- ◆講師：SSTリーダー 高森 信子 先生
- ◆受講対象者：心に病を持つ方、病状の安定している方(当事者)

当日は「お困りごと、相談ごと」記入用紙を用意してあります。記入後、直接高森先生にお渡しください。

- ◆参加費：無料
- ◆定員：20名(先着順)
- ◆申込方法：不要(直接会場にお出で下さい。)
- ◆問い合わせ先： わらおうかい
文京傾聴グループ「笑桜会」
岩本 携帯/090-5448-9834
衣笠 携帯/090-9318-8344

リフレッシュメイク!

心や外傷に悩みをお持ちの方、メイクの力を使ってみませんか?しみやあざ、外傷でお悩みの方は、隠すメイクができます。また心の悩みで引きこもりがちの方は、眉を整えたり、口紅やチークを使った明るいメイクで気分が変わるかもしれません。

メイクの力をぜひ感じてみてください☆

- ◆日時：1月5日(木) 午後1時30分～
- ◆場所：当センター活動室
- ◆費用：1回500円程度
(化粧品代等の実費分)
- ◆問合せ：当センターTel 3812-3114
- ◆ホームページ
<http://sites.google.com/site/refreshmaketomoko>

「ぼらんていあニュース」の印刷・封入ボランティア

<日時>

印刷：1月30日(月) 午後1時30分～
封入：1月31日(火) 午後1時30分～

<場所> 当センター

～ファミリー・サポート・センター 提供会員講習会～

お子様が好きな方、子育て世帯を応援して下さる方、有償ボランティア活動を始めてみませんか?

地域の方が提供会員となり、依頼会員(子育てのサポートが欲しい保護者の方)のお子様の援助を行う、会員制の相互援助活動です。活動内容は、保育園・幼稚園、学童保育からの送迎や預かり、習い事への送迎など、直接お子様と関わるものとなります。

今回の講座は、提供会員の登録にあたり、援助に必要な知識や会員の心得などを知っていただくための研修となり、受講いただいた方に提供会員としての活動をお願いしております。

- 日時：1月27日(金) 午前10時～午後4時 子どもの発達と保育の講座
1月30日(月) 午前9時～正午 応急処置の講座
※両日の出席をお願いしております。

■会場：1日目…区民センター4F、2日目…本郷消防署

■費用：無料

■申込み方法：事前に電話でお申込み下さい。(10名程度)

■申込み・問い合わせ先：文京区社会福祉協議会 ファミリーサポートセンター
電話：03-3812-3043 E-mail: family@bunshyakyō.or.jp

お待ちしております。



文京ボランティア・市民活動まつり2016

～新しいつながりを「みんな」でつくる～

11月19日(土)文京社協にとって年に1度の一大イベントである文京ボランティア・市民活動まつりが開催されました。雨が降る寒い朝からの幕開けでしたが、午後には来場者も増え、1,900名(子ども330名大人1,200名、高齢者370名)の方にご来場いただきました。本当にありがとうございました!!

今年は親子世代にボランティア活動や社協について関心を持ってもらうため、子ども向けの体験コーナーを充実しました。そのため、今年は、子どもの参加者数が増え、聴覚障害のお子さんの来場も多数ありました。

多くの方々のご協力で実施しているまつりですが、今回は各体験コーナーで活躍して下さった文京区学生ボランティア連絡会等の学生団体さんの声をご紹介します。

【来場者アンケートの声】

- ◆年配の方や子どもが楽しめる企画があつてよかった。ボランティアスタッフに若い人がいるのがいいと思った。
- ◆みなさんがいろんな活動されてがらんばっているのは本当に素晴らしいことです。
- ◆たくさんのボランティアがあることを知りました。
- ◆学生さんがボランティアでたくさん参加されているのが、頼もしく嬉しく思いました。
- ◆会場の雰囲気がとてもあたたかくてよかったです。



おまつりを通して、地域の方々と関わって楽しかったです! たくさんの発見があり、お手伝いできて良かったです!
東洋大学
学生ボランティアセンター

老若男女幅広い層のお客様と交流することができたのが嬉しかったです!
東洋学園大学
ボランティアサークルEARTHIAN



他団体の方とも交流でき、とても楽しく充実した1日になりました。
跡見学園女子大学
ボラっ子



個人ボランティアの皆様



東京子ども専門学校



人生の先輩方に私達の活動を知っていただき、私達も多くを学びました！

中央大学リコボラ！



おまつりに参加し学生一同とても貴重な経験をさせていただきました。

日本薬科大学イベント・ボランティア部“絆”

風船や歌で楽しんでいる子どもたちと触れ合うことができたことがとても新鮮でした。

拓殖大学国際ボランティア愛好会

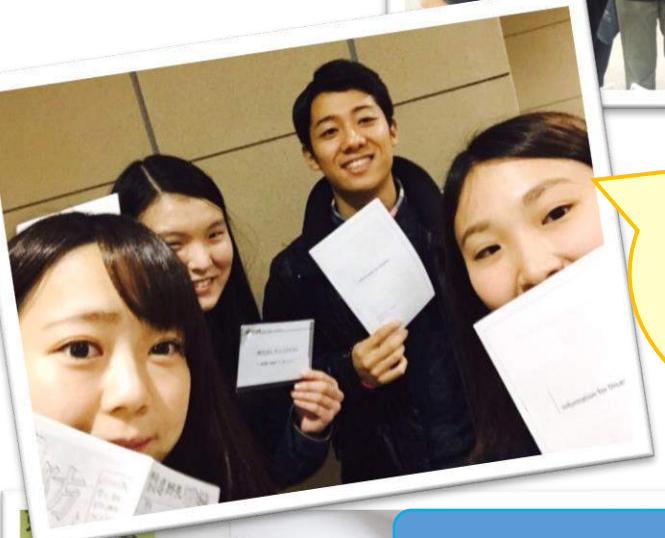


子どもから大人まで楽しんでいただきました！

東洋大学Bbooth

他団体の取り組みもたくさん知ることができ、私たちの活動への新たな刺激になりました。

東洋大学IVUSA



文京手話会

サークル・六点会

**ボランティアのみなさま
本当にありがとうございました
ました(*^_^*)！！**

【今回ボランティア参加で担当して頂いた内容】

企業の社会貢献エリアサポート、ステージ、文レンジャーの着ぐるみ、装飾、会場設営、受付、会場整備、警備、アンケート回収、集計、準備、片付けなど

【ボランティア参加して下さったみなさま】(敬称略・五十音順)

跡見学園女子大学ボラっ子、拓殖大学国際ボランティア愛好会、第六中学校ボランティア部有志、中央大学リコボラ！、東京こども専門学校、東洋学園大学ボランティアサークルEARTHIAN、東洋大学IVUSA、東洋大学学生ボランティアセンター、東洋大学合同ゼミ、東洋大学Bbooth、日本薬科大学イベント・ボランティア部“絆”、文京学院大学新田ゼミなどの学生のボランティア参加が100名程ありました。また、NPO法人「えこお」、サークル・六点会、パボヨ、文京手話会、個人のボランティアさんが約80名ご参加下さいました。

パボヨ

“キツカケ”のシカケ

主体的なメンバーが集まる戦略的組織づくり



11月2日、16日、30日
フミコム初の連続講座を
実施しました

講師 山ノ内 凜太郎 氏 (一般社団法人ISP 代表理事)

<実施内容>

○第1回 11/2(水)「自分の想いをまとめる」

夢を語るKP(紙芝居プレゼンテーション)づくりを通じて、相手に本当に伝えることは何か、実践から学ぶ。

○第2回 11/16(水)「仲間たちを巻き込む」

多様な人が集まる組織を運営するために必要な「会議の可視化」を学ぶ。

○第3回 11/30(水)「スタートさせるコツ」

企画を作っただけで終わらないように、実践に向けて必要な準備を行う。

団体・組織をつくるにあたり、必要なこと・もの・スキルは何なのか。充実した活動を行うにあたって、組織の基盤をどうつくって、どう進めていくかを学ぶ講座を実施しました。

ワークショップを行いつつ、レクチャーも交えながらの講座だったため、参加者同士の横のつながりもつくりやすかったようです。



<参加者感想>

- ・ワークがわかりやすく、実践しやすいと感じた。
- ・講座の中で学んだことを、すぐに実践しました。
- ・いきあたりばったりだったことが多かったのですが、これからは戦略的に取り組んでいこうと思いました。
- ・プレゼンテーションの仕方が面白いと思いました。



フミコムcafeは、様々なテーマの話をききながら「今までつながっていなかった方がつながる“キッカケづくりの場”」です。第8回は「同じ支援を違った視点で」をテーマに開催しました。

今回は、文京ボランティア・市民活動まつり2016の中で出張版として行いました。南三陸の復興支援を行っている学生中心の団体「プロジェクト“M”」と南三陸の復興大使の「鈴木正人さん」(NEC ネットエスアイ)の、それぞれの活動の事例報告を聞き、感想・気付きを共有しながら参加者交流をしました。



↑参加者の交流の様子

参加者感想

- ・「知る」機会があるということが大切だと思いました。今後の活動も広く発信して欲しい。
- ・若い人たちのエネルギーを感じて、復興に対して情熱を感じました。
- ・私も何か今からできることをしよう! と思いました。

第2回 企業ボランティア連絡会

文京区内を中心とした企業の社会貢献部門の担当者が集まる「企業ボランティア連絡会」を開催しました。

これは年間2回開催しているもので、今回は企業の新しいつながりをテーマに行いました。大学のコラボレーション事例として「株式会社不二家」さんとお茶の水女子大学の公認サークル「Ochas(オチャス)」が共同開発したバウムクーヘンのお話をいただきました。また、「株式会社シード」さんからは、「Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト」として行っている寄付付商品の事例を報告いただきました。

事例を聞いた後は、参加された企業同士の懇談を行い、活発な意見交換ができました。そこでは「企業ボランティア連絡会発のイベントができるとうまい」、「地域の課題を知る機会が欲しい」、「これからは『企業のサステナビリティ』についても考えていきたい」というような意見が出ていました。

連絡会は区内中心の企業さんに開かれた会ですので、多くの方のご参加お待ちしております。



事例を報告してくださった
株式会社シード 金澤 寛子 さん(左) と
株式会社不二家 永井 崇広 さん(右)

6, 7 ページの記事に関するお
問合せは「フミコム」まで

電話:3812-3044



お知らせ



ボランティア・市民活動支援総合基金 『ゆめ応援ファンド』 助成事業

ゆめ応援ファンド（事業名:ボランティア・市民活動支援総合基金）は、東京都内におけるボランティア・市民活動の開発・発展を通じて市民社会の創造をめざすために、地域住民や住民団体のボランティア・市民活動に対して必要な資金の助成を行うための基金です。

対象団体：(1)ボランティア・市民活動団体 (2)ボランティア・市民活動を推進している民間非営利団体
助成内容：下記(1)から(6)のいずれかの事業で、翌年度（4月1日から翌3月31日の間）に実施または購入するものを助成の対象とします。ただし、(5)についてのみ翌年度から3年間までの継続的な事業について助成の申請ができます（＝継続助成）。

- (1) 学習会・研修会の開催 (2) 調査・研究の実施 (3) 器具・器材の開発・購入
- (4) 活動にかかわる市民への啓発の実施(5) ボランティア・市民活動団体による先駆的・モデル的活動 (6) その他

助成金額：(1) 1件につき、50万円以内 (2) ボランティア・市民活動団体による先駆的・モデル的活動の継続助成については1年につき、50万円を限度とします（＝3年の場合50万円×3年）。

応募期間：2016年12月15日（木）から2017年1月31日（火）17時 ※郵送の場合当日消印有効

問合せ：東京ボランティア・市民活動センター（基金助成係） 電話 03-3235-1171
詳細はHPをご覧ください。http://www.tvac.or.jp/page/tvac_yumefund



まちの子育て交流ひろば

これから子育て交流の場に参加してみたい皆さんや子育てサロン・団体運営者さん向けの交流会です。
どなたでもお気軽にご参加ください☆楽しい時間を過ごしましょう！

1月29日（日）

午前10時～11時45分

会場：文京区民センター3階3A会議室

（文京区本郷4-15-14）

参加無料

★ イベント内容 ★

フラダンス
体験

絵本の
読み聞かせ
バルーン
アート

各サロン・団体の
情報交換

各サロン・団体のPRのため、チラシや広報紙などが
ありましたら当日ご持参ください！

協力サロン・団体

- ・ぱれっと
- ・ツチノコ広場
- ・手ぬぐい子どもふく ちくちく
- ・ばびぶ☆ベビー
- ・キッズぱれっと
- ・ワラビー
- ・ハッピーマザーズ
- ・サロンゆるっと
- ・千石こじゃり
- ・りぷりんとフレンズ文京

申込・問合せ

市民活動支援係（文京ボランティア・市民活動センター）
TEL：3812-3114 FAX：5800-2966
URL：http://www.bunsyakyō.or.jp
Mail：vorasen@bunsyakyō.or.jp